

これが 公民館報

第344号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,870世帯
人口	4,051人
男	1,952人
女	2,099人

(令和5年1月1日現在)

「ハタチの記念式典」

よめじと(ご)ざいます



1月8日(日)松本市は市総合体育館で「ハタチの記念式典」を行いました。昨年4月に成人年齢が18歳に引き下げられたことを受け、成人式から名称を変えました。今年度20歳を迎えるのは市全体で2624人です。

大人としての新たな節目を迎えた新ハタチの皆さんから将来に向けての決意や抱負を伺いました。次世代を担う若者を応援しつつ、地域の先輩として共に歩んでいきたいと願います。



会田中学校

仕事も趣味も常に全力で挑み、自分をもっと高めていけるよう努力したいです。

齋藤 広弥さん

信頼される作業療法士になって、地域貢献ができるように頑張ります。

宮坂 光乃里さん

たくさんの方が健康に笑顔で過ごせるように支えられる管理栄養士になりたいです!

ザキヤマ

🍷 「健康づくり栄養」講座

11月10日(木) 老化を遅らせる生活習慣
11月29日(火) 体重管理と理想的な栄養バランス



🏠 健康とお金のセミナー

12月13日(火) 健康で安心して暮らすためのお金について学びました。



講師は、ファイナンシャルプランナーの市川恵美子さん

1月5日(木)に小峰眞佐子さんを講師に支所で開催されました。午前、午後の2回で18名が参加。小学生は「新しい風」など学年ごとに決められた課題を、中学生は決意を表す言葉を自分で選んで書き上げました。



書き初め教室

🎵 生涯学習フェスティバル

11月19日(土) 第18回生涯学習フェスティバルが四賀支所ピナスホールで三年ぶり開催されました。



発表内容

四賀小学校金管バンド部
岳心流詩吟会田教室
スワンキャンベル
小学生2名のピアノの演奏
福寿会の踊り
四賀混声合唱団の合唱
会田中学校総合学習の成果

野辺山高原
ウォーキング

今年度最後のバスウォーキングは11月7日(月)に18名で南牧村にある野辺山高原を訪れました。八ヶ岳の南麓に広がる高原はJR最高地点となる小海線が通っています。澄んだ空気は星空観測にも適しています。野辺山宇宙電波観測所を訪れ、八ヶ岳の絶景を望む平沢峠展望台などを巡り、晩秋の高原を満喫しました。



四賀探訪ウォーキング

12月8日(木)

会田宿街並み委員会の溝口清水さんの案内で「今に残る会田宿の歴史探訪」を行いました。宿場の面影を探すと共に、明治から昭和の時代の町や人々の歴史を案内していただきました。



しめ飾り体験学習会



12月10日(土) 地元の名人から地域の伝統的な正月飾りの作り方を学びました。

蕎麦打ち講座



12月3日(土) 信州そば道場の有段者から達人の技を学びました。

横川公民館に
IT機器を導入

一般財団法人総合センターは宝くじを財源とした助成事業を行っています。今年度、横川町会ではパソコン、ディスプレイ等の導入と太鼓の革の張替えを行いました。



スマホ講習会



11月24日(木)・12月8日(木) 初心者向けの講座を定期的に支所で開催しています。

クリスマス市



12月10日(土) 軽食やクラフトなど小さなお店がたくさん並び、クリスマス気分を盛り上げました。

蔓ごかご編み講座

11月9日(水)にピナスホールで開催し、8名が参加しました。材料は身近に生えている葛等の蔓を使います。底の編み方さえ覚えれば初めての人でも案外簡単に編めるとのこと。皆さん形も大きさも様々な個性的な籠を編み上げていました。



ニュースポーツ教室

ニュースポーツの一つで、文字通りグラウンドでボールをころがしてゴールポストまでの打数を競います。11月22日(火)に四賀球場で開催された教室には初心者18名が参加。ルールを覚えながら、広々とした人工芝の球場で楽しみながら体を動かしました。



湧き水

▼二〇一四年、新聞紙上に木質バイオマスや太陽光発電など自然エネルギーの推進地区として、四賀地区が国交省モデルに全国五地域の一つに採択された。記事が掲載された。

▼あれから一〇年、四賀地区でも空き地などに太陽光発電のパネルが目立つようになった。昨年この地域でも設置の話が持ちあがり不安感が募った。山の中腹で土石流危険区域に囲まれていたのである。

▼説明会に参加したが増々不安は増大。四賀地域は粘土質の地形であり、保水力も吸水力も少ないと考える。近年のゲリラ豪雨や台風の雨を呑み込めるとは信じ難い。パネルを滑り落ちた大量の雨水は下流に流れ災害の危険も考えられる。

▼規定の書類と、現地説明会の開催で国からの設置認可が下りるらしい。設置業者はその後の業者に転売し次から次へと管理業者が変わるとも聞いている。昨今、設置場所の問題は新聞紙上を賑している。

▼自然エネルギーの太陽光発電は必要なものと思うが、場所を含め、現地に沿った納得のゆく基準を配慮して欲しい。